

# リハビリより

うららでは、入所100床（短期入所含む）、デイケア定員40名に対して言語聴覚士（ST）が2名在籍しています。入所、短期入所、デイケアをご利用の方に評価を実施します。お話することに問題のある方には、言語聴覚療法を、食べることに問題のある方には、VE（嚥下内視鏡検査）を医師が行い、嚥下能力の状態チェックをします。それに基づき、摂食・嚥下訓練や食事場面の支援を行います。訓練以外でも、「その人らしさ」を大切に、各フロアのレクリエーションや外出にも参加し、訓練場面だけではなく、利用者様との関わりを大事にしています。

## 言語聴覚療法とは？

言葉がうまく思い出せなかったり、呂律が回りにくいなどの症状の方に言葉の訓練をします。見当識や記憶などの認知機能の低下を改善・予防する認知症短期集中リハビリも充実しています。



言語訓練場面の様子

## 摂食・嚥下訓練とは？

食べ物が上手く飲み込めない場合や、ご自分で食事を食べる事が難しい方に行います。嚥下能力に応じて、食物形態の検討や環境設定を多職種協働で行い、食後は口腔ケアを実施し誤嚥・肺炎予防に努めています。VE（嚥下内視鏡検査）とは鼻からのどにファイバーを挿入し、飲み込みの状態を映像で確認する検査です。



摂食・嚥下訓練の様子

嚥下能力に応じた食事形態の提供

食後の口腔ケア

言語聴覚士が2名いる施設は珍しいみたいですよ(^\_^) 手厚いリハビリを心がけ毎日頑張っています。

言語聴覚士 川口泉 上田舞

## おいし~い うららの食事を紹介します。

「ミキサーにかけ、どろどろになった料理をゼリーにして形を作り直す」。うららの「ミキサー食」を簡単に言ってしまうところなのでしょう。一般には「ソフト食」と呼ばれるようです。

『おいしく食べることができる』これって誰にでも平等に与えられていることではないでしょうか。高齢になると嚥めない、飲み込みにくいなど「食べること」にいろいろな問題が生じてきます。当然、食事もその方に合った硬さや大きさに調整する必要があり、普通食と比べるとならかなの制限が入って来ます。でも、その調整や制限のために「楽しさ」「おいしさ」までもがなくなってしまうのはとても残念に思います。厨房内で少し工夫することで「どなたにも楽しく、おいしく、安全に食べることができ、笑顔や喜びにつながっていく」そんな食事の提供が栄養士の取り組みです。

管理栄養士 森谷 朋子

### 5月行事食（中華ランチプレート）



ミキサー食

普通食

うららの管理栄養士は呼吸ケアと誤嚥ケア学会「嚥下食アワード」部門で優秀賞、最優秀賞を受賞しており、行事食では味はもちろんのこと見た目の華やかさや細かさに毎回驚きと感動を利用者だけでなく職員にもあたえてくれます。

## 【編集後記】

はじめまして、今年度から広報委員長を引き継ぐことになりました上野です。突然の選出にまさに青天の霹靂でありました。記事の編集が遅れながらも、なんとか本誌44号も広報委員メンバー5人で作り上げることができました。コンセプトとして「読みやすく、見て楽しい」をモットーにし、うららの魅力が伝わる内容にしていきます。利用いただいている方だけでなく、広域にわたり広報活動をしていきます。今季よりホームページの更新も注力していきますので是非ご覧ください。次号はうらら設立10周年記念号を予定しています。お楽しみに！ 広報委員長 上野一義

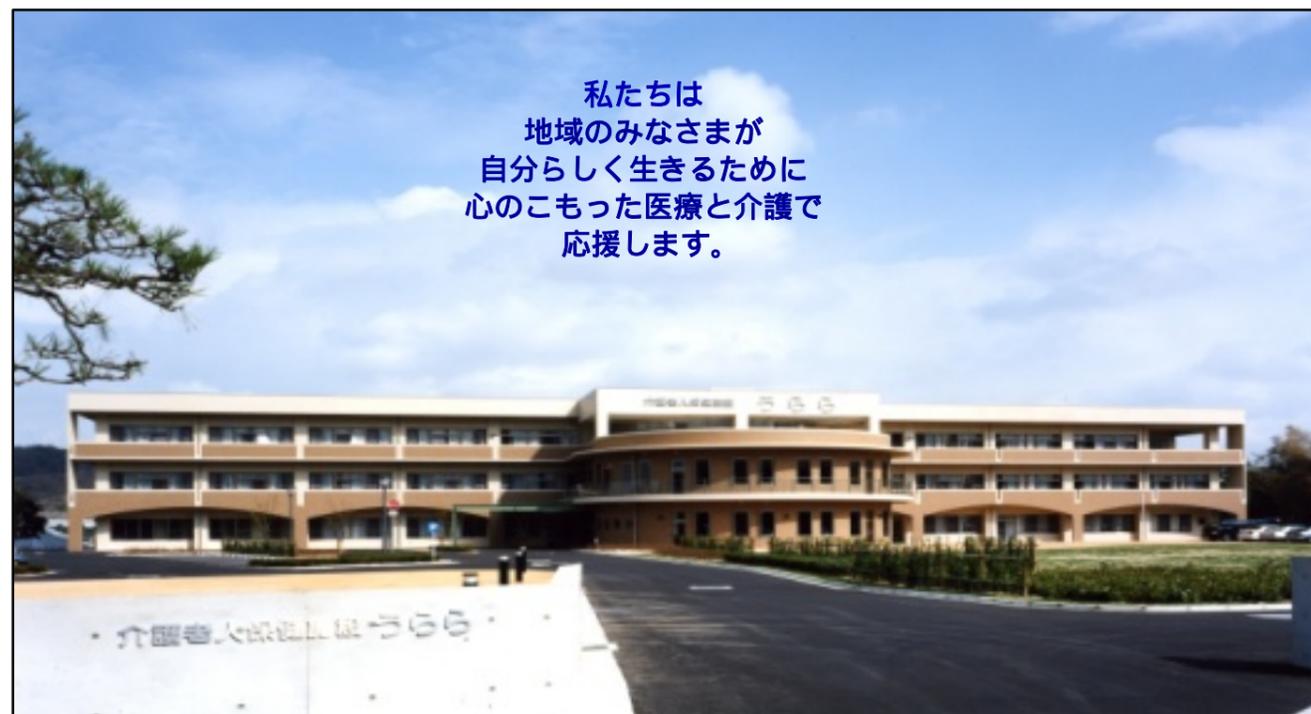
# うららだより 44号

発行日 平成26年8月1日

発行者 山本 正博  
編集者 広報委員会



医療法人社団康明会 介護老人保健施設うらら  
〒651-1603 神戸市北区淡河町淡河574  
TEL 078-950-5177 FAX 078-950-5188  
URL: <http://www.roken-urara.jp>



私たちは  
地域みなさまが  
自分らしく生きるために  
心こもった医療と介護で  
応援します。

## イベント紹介

毎日のレクリエーションはもちろんのこと、施設あがりのイベントをたくさん企画しています。

第10回 うらら夏祭りのご案内  
開催場所 うらら玄関前 1階ホール  
日時8月17日（日）17:00～19:30  
盆踊り 模擬店他 盛り沢山のイベントを用意しています。



### 1階

敬老会 9/15  
運動会 10月予定  
書道 毎水曜日  
映画観賞 毎月随時

### 2階

音楽療法 第2、4火曜日  
書道 第2 4金曜日  
ボランティア随時



### 3階

音楽療法 第1火曜日  
外出支援 9/5 三木道の駅  
外出支援 9月中旬予定  
（西山牧場）  
ユニット体操随時



## 2階 お好み焼き

年に数回約10名ずつに分けて、特別メニューで食事会を開催しています。前回焼き焼きをし、今回はお好み焼きで、各家庭の焼き方の違いを話しながら「おかわり」と3枚食べられた方もおられました。ノンアルコールビールも「美味しいな〜」とたくさん飲まれ、みなさんに大変好評でした。今後も喜んで頂けるような食事会を考えています。



看護師 郷田さおり

## 3階 チーム外出



吉川町にある西山牧場（BOSS&MOM）に行きました。のんびりゆったりとできるよう2班に分け、1班4~5名の少人数で外出しました。特別に甘口にして頂いたカレーや自家製ジェラートを食べ、利用者様も職員も大満足の日々になりました。

介護福祉士 山口嘉昭

## 地域交流

当施設では多岐にわたり、地域の皆様と交流を重ね、多方面でご協力頂いております。施設内での交流としては、地元の婦人会の方々による「うらら夏祭りでの盆踊り」、わかば会の方々による「ふれあい喫茶」、河本英行様（勝雄地区）・児玉玄真様（吉川地区）による「書道教室」、十場天伸様（神影地区）による「陶芸教室」、ログのパン屋さん（北僧尾地区）より「訪問販売」（デイ利用者対象）などご協力を頂いております。施設外での関わりとして、「淡河ふるさと祭り」への参加、「淡河文化祭」への作品出展、「まちの保健室」開催、「グラウンドゴルフ交流会」の開催、「JA主催の健康教室やグラウンドゴルフ大会」への参加など、さまざまな行事へ出向いております。

今後も地域の皆様から「愛される・顔の見える」施設となるように積極的に交流していきたいと考えております。

地域交流室 療養部次長 香月高志 相談員 関栄喜



うらら夏祭り

ふれあい喫茶

書道教室

陶芸教室



訪問販売（デイ）



淡河文化祭、出展



まちの保健室



グラウンドゴルフ交流会



健康教室

## デイ



## よかたんへ行きました。



よかたんに行ってきました。今回は足湯もできて、「気持ちいいわ〜」と、リラックス〜！！新鮮な野菜、大人気のお寿司、コロッケ等 買い物かご一杯買って帰りました。帰りの車中は、とても賑やかで、楽しかったです。



介護福祉士 石野五月

## リハビリテーション.....って何ですか？

リハビリ=専門職による機能回復訓練ととらえられることも多いですが、「リハビリテーション」という言葉には広い意味があります。「リハビリテーション」(Rehabilitation)は、re(再び、戻す)とhabilis(適した、ふさわしい)から成り立っています。つまり、単なる機能回復ではなく、「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」が重要で、そのために行われるすべての活動がリハビリテーションなのです。

理学療法士 前田文夫

